SURE 静岡大学学術リポジトリ
Shizuoka University REpository

平成23年度東海・北陸地区国立大学法人等技術職員合同研修

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2012-04-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 本山, 英明 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00006576

平成23年度東海･北陸地区国立大学法人等技術職員合同研修

本山英明（工学部　技術部）

コース名　　複合領域コース
研修期間　　平成 23 年 11 月 9 日(水)～11 月 11 日(金)
研修会場　　核融合科学研究所(岐阜県土岐市)
受講者　　17 機関 32 名(静岡大学４名)
主催　　国立大学協会及び東海・北陸地区国立大学法人等の共催

1. はじめに

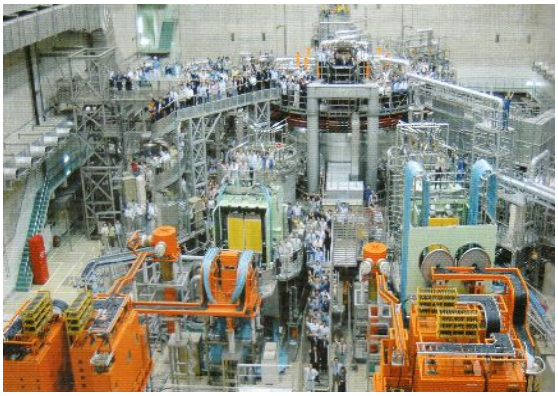
核融合科学技術研究所で開催された東海・北陸地区国立大学法人技術職員合同研修を受講しましたので報告いたします。内容が危険予知訓練（ＫＹＴ）研修会であったため、各大学、研究機関からは実際に職場巡視を実施している衛生管理者の受講が多数でした。

2. 研修内容

1 日目（11 月 9 日(水)）

10:00-　　オリエンテーション、開講式
11:10-12:00　　講義 1「核融合科学研究所の安全管理」安全管理者
　　プラズマ加熱物理研究系　関哲夫　准教授
12:30-13:50　　講義 2「安全・快適に働くための方法ルール」衛生管理者
　　装置工学応用物理研究系　朝倉大和　教授
14:00-16:30　　プレゼンテーション
16:40-17:20　　大型ヘリカル実験棟等見学
17:30-19:00　　意見交換会（懇親会）

合同写真



大型ヘリカル装置

2 日目(11 月 10 日(木))

9:30-12:00　ＫＹＴ講習　講義「ゼロ災運動のめざすもの」、実技：指差し呼称、
健康問いかけＫＹ、ＫＹＴ基礎４Ｒ法１Ｒまで
13:00-17:00　ＫＹＴ講習　実技：ＫＹＴ基礎４Ｒ法、ヒヤリハットイラスト作成　終礼

3 日目（11 月 11 日(金)）

9:10-12:00　ＫＹＴ講習　実技:1 人４ＲＫＹＴ、ワンポイントＫＹＴ
13:00-16:30　ＫＹＴ講習　実技:ヒヤリハットＫＹＴ、自問自答カード１人ＫＹＴ
問題解決４Ｒ法
16:30-　閉講式

ＫＹＴ講習の講師は中央労働災害防止協会中部安全衛生サービスセンターの２名

研修風景

研修風景

3. まとめ

今回の研修の危険予知訓練（ＫＹＴ）とは、職場での作業状況のなかにひそむ危険要因とそれが引き起こす現象を、状況を描いたイラストシートを用いて、グループで話し合い、考え合い、危険ポイントや作業の注意ポイントを見つけ出し、指差し呼称・唱和で確認して、職場の労働災害を未然に防ぐことを目的とした訓練です。

1 日目にプレゼンテーション（各自の職務内容の紹介)、施設見学会、意見交換会があり、他機関の方々との交流と安全衛生等に関する有意義な情報交換が出来ました。

最後に、中防災の講師の方々、核融合科学研究所の講義を担当された教員、管理部総務企画課、並びに技術部の技術職員の方々に感謝の意を表します。